

～もっとみんながつながる～

各務原市総合計画

2025 ≫ 2034

かわら版

Vol.
1

令和6年1月発行

我が国は本格的な人口減少社会に突入しています。各務原市も同様、2010年をピークに人口は減少し、少子・超高齢化が確実に進んでいます。

また、激甚化する自然災害への対策、道路や公共施設といった社会の基盤となる施設の老朽化など、対応しなければならない課題が数多くあり、加えて、新型コロナウイルス感染症の蔓延や物価上昇など、予測していなかった事態が次々と生じ、各務原市においても市民生活に影響を及ぼしています。

社会情勢が目まぐるしく変化していく中、各務原市で暮らす皆様の生活を守り、人口減少社会においても持続可能なまちをつくるために、中長期的な羅針盤となる新たな総合計画の策定に取り組んでいます。「オール各務原」で、市民、自治会、各種団体、NPO、企業、行政等が一丸となり、ともに活力ある未来を創り上げていきましょう。

各務原市長 浅野 健司



～ 総合計画とは ～

総合計画とは、各務原市をどのようなまちにしていくのか(将来めざすまちの姿)、そのためにどのようなことを実施していくのかを総合的、体系的にまとめたまちづくりの基本となる計画で、市政の指針となる重要な市の最上位計画です。

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成されます。それぞれ順に策定を進め、今回、計画の頂点となる「基本構想」が完成しました。計画期間は、令和7年度(2025年度)から令和16年度(2034年度)までの10年間です。

次は、その基本構想に掲げる将来めざすまちの姿(将来都市像)を実現するための施策の方向性を具体化し、行政の各分野にわたって必要な施策の方針と、成果目標などの具体的な内容を記載する「基本計画」の策定がスタートします。



完成した基本構想については裏面をご覧ください



～基本構想が完成しました！～

総合計画の頂点であり、長期的展望から、各務原市の将来都市像、その実現のための基本理念や方向性を示す「基本構想」が完成しました。

策定の過程では、市民ワークショップ、市民意識調査、パブリックコメントなどによって、市民の皆様からご意見をいただくとともに、幅広い分野の委員で構成される審議会や、市議会に設置された特別委員会の審議を経て、市議会の議決を受けました。



市民ワークショップの様子(左:中学生の部・中:高校生×大学生の部・右:一般の部)

審議会の様子

将来都市像(めざすまちの姿)

もっと
みんながつながる
笑顔があふれる 元気なまち
～しあわせ実感 かかみがはら～

各務原市が目指す将来都市像として、「もっと みんながつながる 笑顔があふれる 元気なまち ～しあわせ実感 かかみがはら～」

を掲げ、将来都市像の実現を目指す上で大切にしたい、まちづくりへの想いとして、「誇り」「やさしさ」「活力」の3つを掲げます。

さらに、将来都市像を支える3つの基本理念に込めた想いを実現するための、9つの基本目標を掲げます。

基本理念(大切にしたいまちづくりへの想い)

誇り

～ひとを育む～

やさしさ

～くらしを守る～

活力

～まちを支える～

基本目標(まちづくりの具体的な目標)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
みんなが活躍する 協働のまち	みんなので心豊かな 子どもを育むまち	みんなが輝き 彩りのあるまち	豊かで美しい自然 みんなで守るまち	みんなので支えあい 健やかに暮らせるまち	みんなので楽しく 安全安心のまち	みんなので快適に 暮らせる 住みよいまち	みんなので創るにぎわ いと活力のあるまち	みんなのでつなぐ 持続可能なまち
市民協働	出産・子育て・ 教育	文化・スポーツ 生涯学習	自然・環境	健康・医療・ 福祉	防災・防犯	都市基盤整備	産業・交流	行財政



詳細はこちらから

《発行》

各務原市役所 企画総務部 企画政策課

Tel: 058-383-4959

